

PATOLIS 接続マニュアル

目次

1. PATOLIS-IVへの接続方法	2
(1) システム構成	2
(2) 必要機器・環境	3
2. インターネット接続の設定	3
3. PATOLIS ネットワークの設定	4
(1) Windows Vista での設定法	4
(2) Windows XP での設定法	11
(3) Windows 2000 での設定法	16
(4) Windows 98 での設定法	19
4. 通信ソフトの設定	22
(1) インターネット ブラウザの設定法	22
(2) telnet 通信ソフトの設定法	27

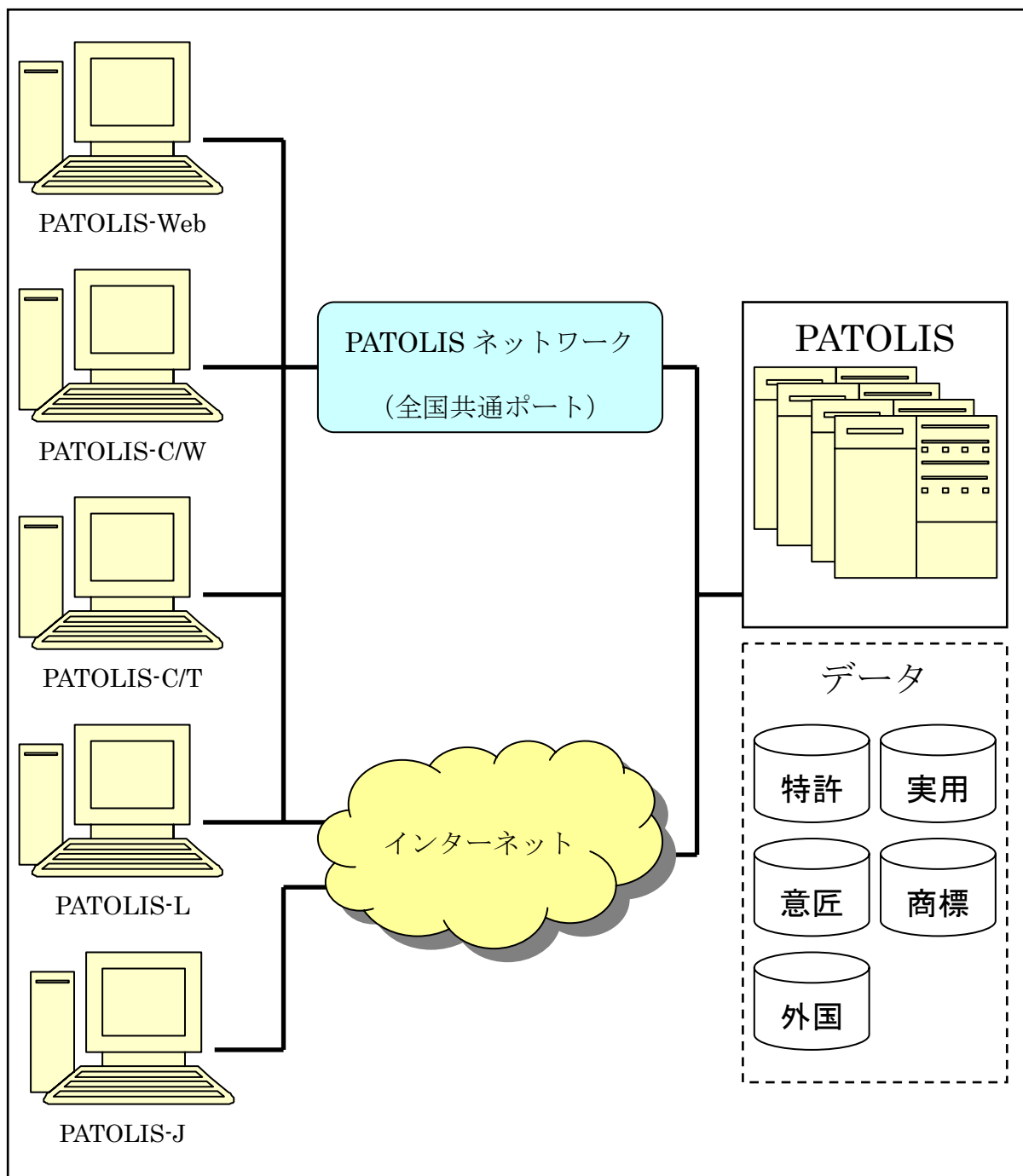
1. PATOLIS-IVへの接続法

(1) システム構成

PATOLIS システムはパトリス社に設置され、サーバー群、大容量磁気ディスク装置、通信制御装置等により構成されています。ご利用者ご自身の端末から下図のような利用経路で PATOLIS システムに接続し、検索、出力を行うことができます。

PATOLIS の利用経路は、一般の加入電話回線（公衆回線網）から PATOLIS ネットワークを経由する方法と、インターネットを経由する方法の2通りがあります。なお、PATOLIS-IVにおいては、PATOLIS 専用ネットワークの無手順接続はご利用いただけません（廃止）のでご注意ください。

PATOLIS への接続概念図



(2) 必要機器・環境

PATOLIS をご利用されるには、以下の機器・環境が必要になります。

A. 端末機

漢字が取り扱えて、通信機能をもったパソコンまたはワープロ。

推奨ハード CPU : PentiumⅢ650Mhz

メモリ: 256MB

これ以上の性能のものをご利用されることを推奨します。(平成 15 年 10 月 31 日現在)

B. 通信環境

PATOLIS への接続には、インターネットまたは PATOLIS ネットワークをご利用いただけます。

インターネットをご利用の際は、通常通りの方法でインターネットにご接続ください。

PATOLIS ネットワークをご利用の場合は、モデム(アナログ回線をご利用の場合)または、ターミナルアダプタ(ISDN 回線をご利用の場合)が別途必要になります。

(PATOLIS-Web, C/W, C/T, L はいずれも、PATOLIS ネットワークでもインターネット経由でもご利用いただけます。PATOLIS-J はインターネット経由のみでのみご利用いただけます。)

C. インターネットブラウザ・telnet ソフト

PATOLIS-Web, C/W, L, J をご利用の際はインターネットブラウザ、PATOLIS-C/T では telnet ソフトをご用意いただく必要がございます。ご利用端末に対応し、PATOLIS の仕様に準じたものをご用意ください。

D. プリンタ

端末機の画面上に表示されている情報を印刷する場合に必要となります。

2. インターネットによる接続設定

インターネットから PATOLIS に接続する際は、PATOLIS-Web, C/W, L, J の場合はインターネットブラウザでの URL の指定、PATOLIS-C/T は telnet ソフトでの HOST NAME の指定を行うだけでご利用いただけます。

ISP(インターネット・サービス・プロバイダ)を経由してインターネットへ接続する場合は、ISP の指示に従って接続の設定を行ってください。

社内 LAN や ISP によっては、telnet 接続に対応していない(telnet 接続を許可していない)場合があります。この場合は PATOLIS-C/T をご利用いただくことができません。事前に LAN 管理者または ISP にご確認ください。

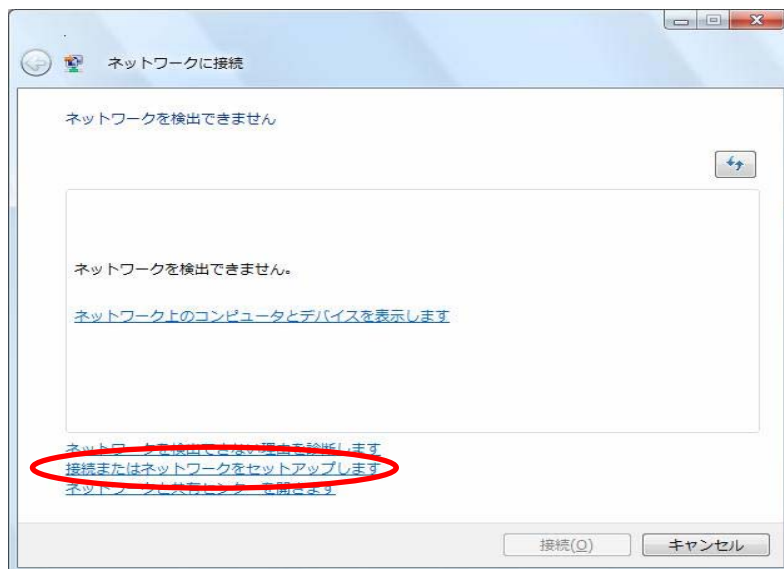
3. PATOLIS ネットワークによる接続設定

PATOLIS ネットワークは、お客様ご契約のアナログ回線(56kbps)または ISDN 回線(64kbps)から、KDDI-DOD の公衆電話回線を経由して PATOLIS に接続するネットワークです。

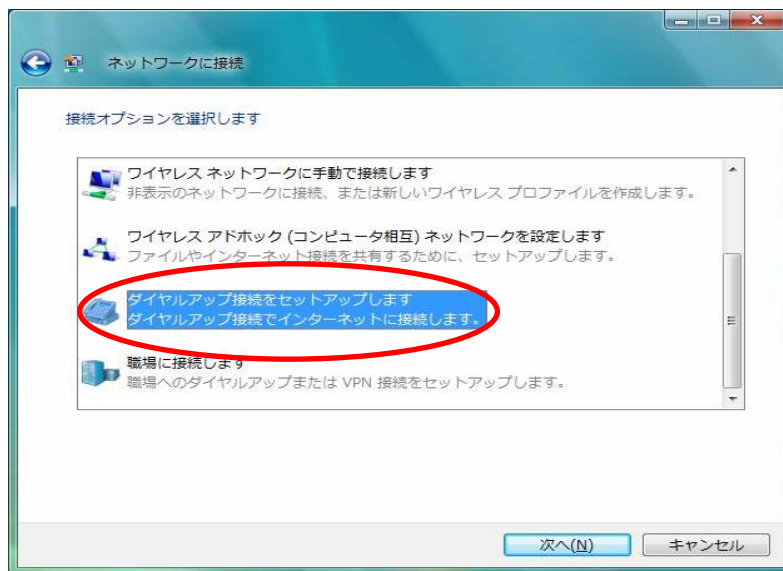
PATOLIS 利用料金の他に別途、通信料金が発生します。ご注意ください。通信料金は、全国一律 10 円/分(8 時~23 時)、それ以外は 8.5 円/分です。

(1) Windows Vista による設定

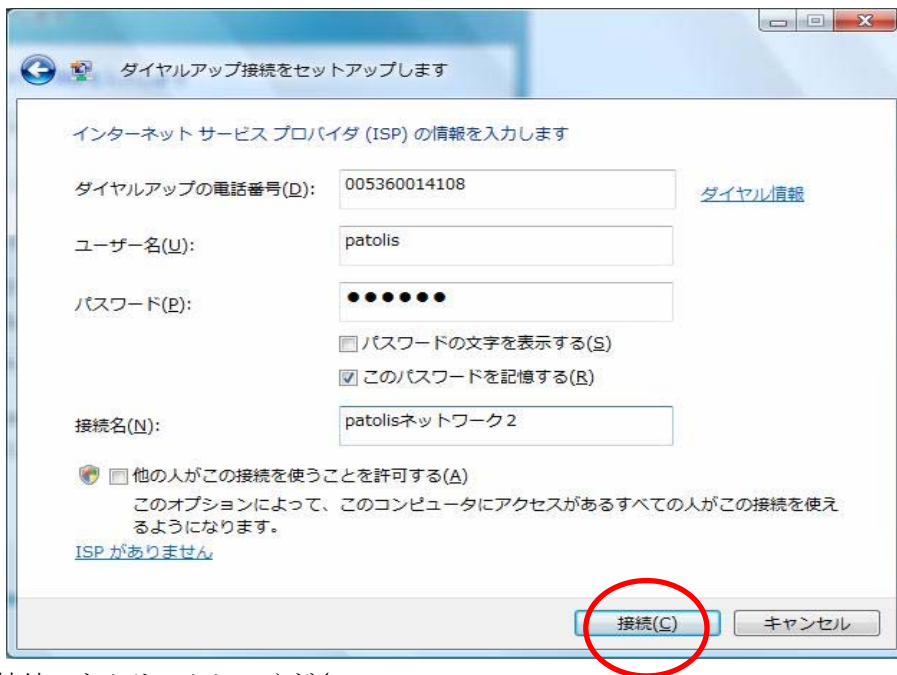
- ① Windows のタスクバーから「スタート」→「接続先」を選択します。
「接続またはネットワークをセットアップします」をクリックしてください。



- ② 「ダイヤルアップ接続をセットアップします」をクリックしてください。

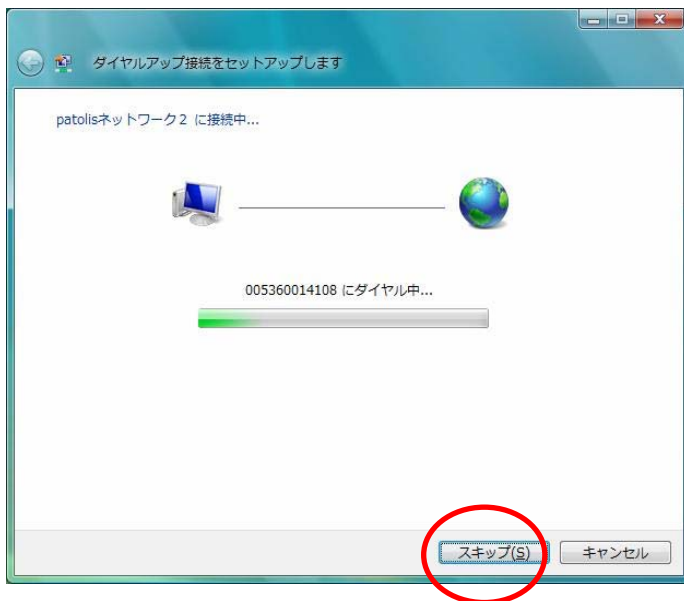


- ③ PATOLIS ネットワークの情報を入力します。
- ・ダイヤルアップの電話番号 005360014108 (PATOLIS ネットワークの電話番号)
 - ・ユーザー名 patolis
 - ・パスワード online
 - ・接続名 ご自由にお決めください (図の例では「patolis ネットワーク 2」)
(「このパスワードを記憶する」にチェックすると 2 回目以降の接続でユーザー名、パスワードの入力が不要になります。)

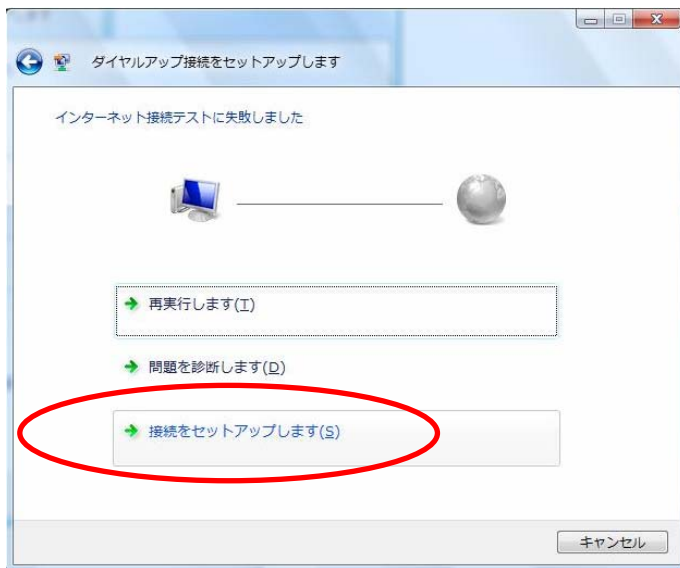


「接続」をクリックしてください。

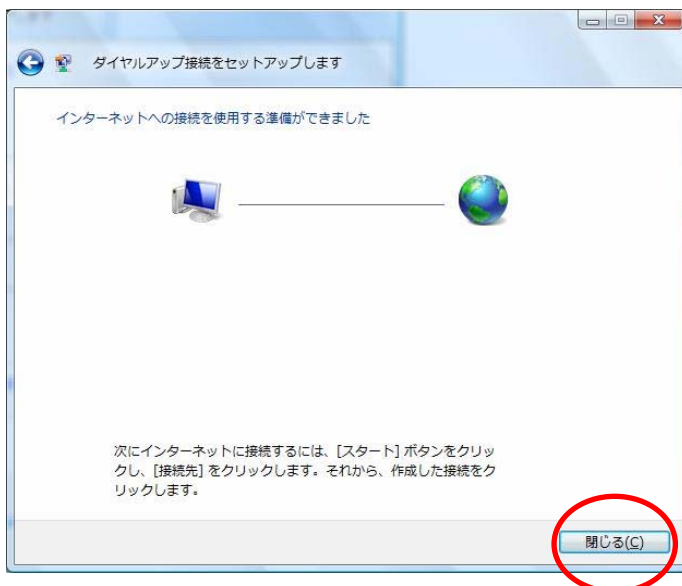
- ④ 「ダイヤル中」の表示が動きますが、「スキップ」をクリックしてください。



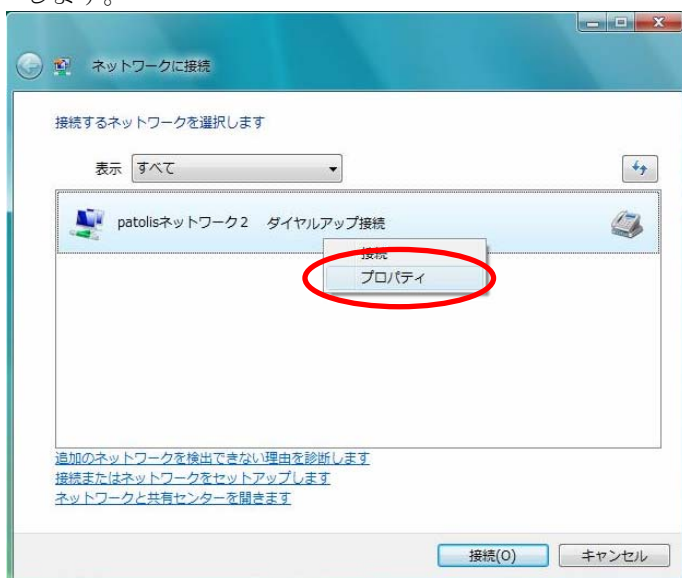
- ⑤ 「接続をセットアップします」をクリックしてください。



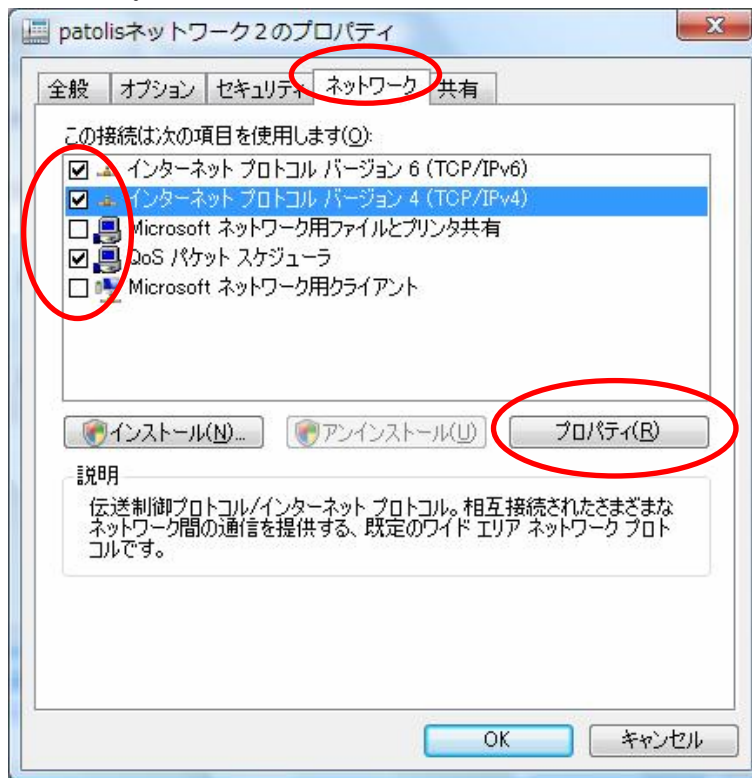
- ⑥ 「閉じる」をクリックしてください。



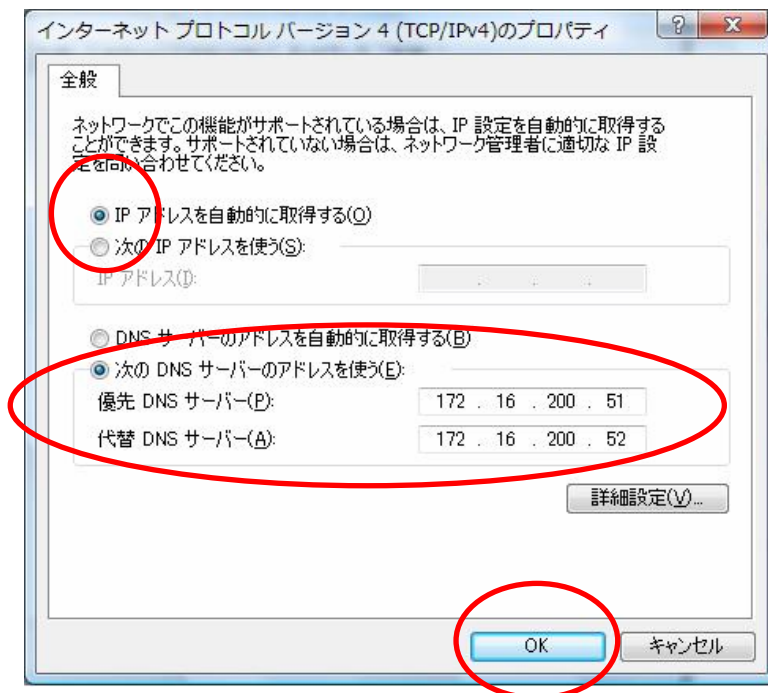
- ⑦ Windows のタスクバーから「スタート」→「接続先」を選択します。作成されたダイヤルアップ接続（③で付けた名称）を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。



- ⑧ 「ネットワーク」 タグを選択します。
「インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)」と「QoS パケットスケジューラ」にチェックがあることを確認してください。
「インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)」を選択し、「プロパティ」をクリックしてください。



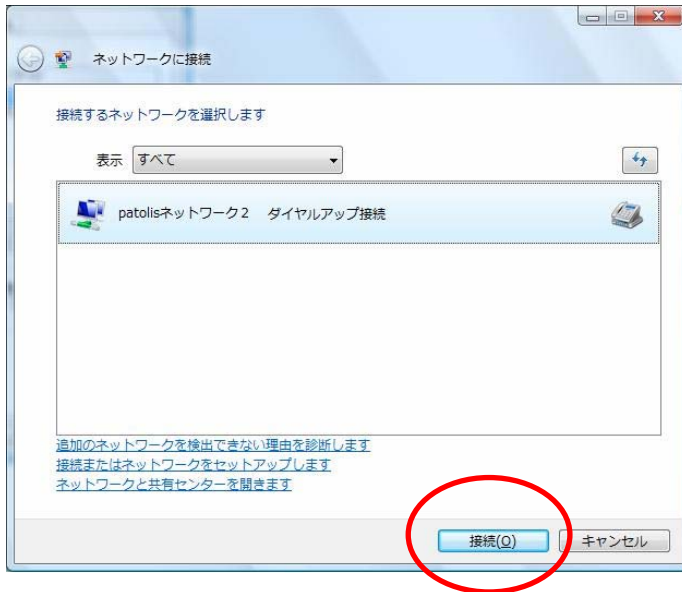
- ⑨ 「IP アドレスを自動的に取得する」が選択されていることを確認してください。
「次の DNS サーバーのアドレスを使う」を選択し、
「優先 DNS サーバー」に 172.16.200.51 を、
「代替 DNS サーバー」に 172.16.200.52 を入力してください。



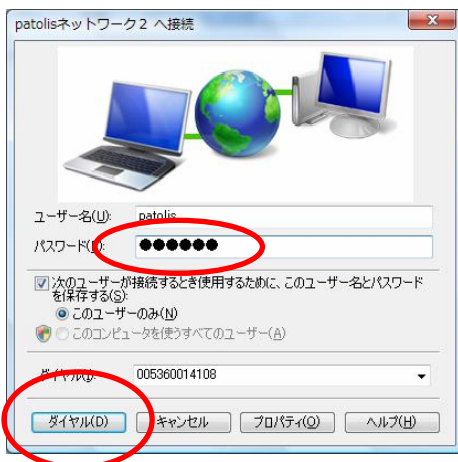
入力後、「OK」をクリックしてください。

- ⑩ ⑧のウィンドウが再び表示されますので、「OK」をクリックしてください。

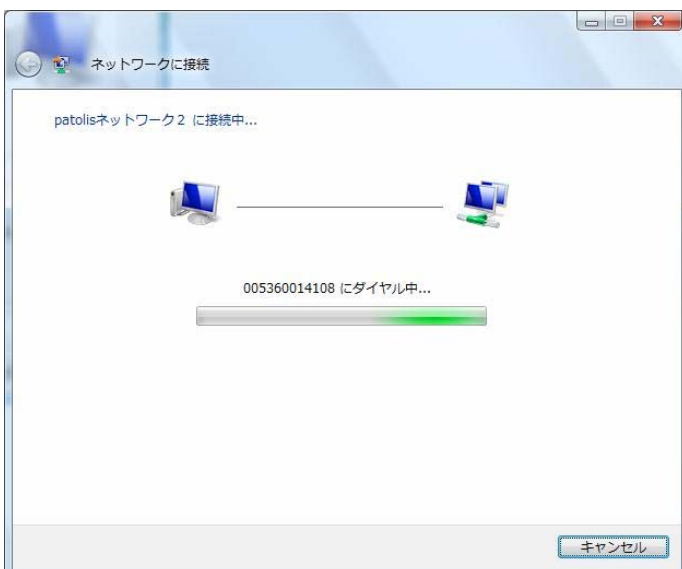
- ⑪ 「接続」をクリックしてください。



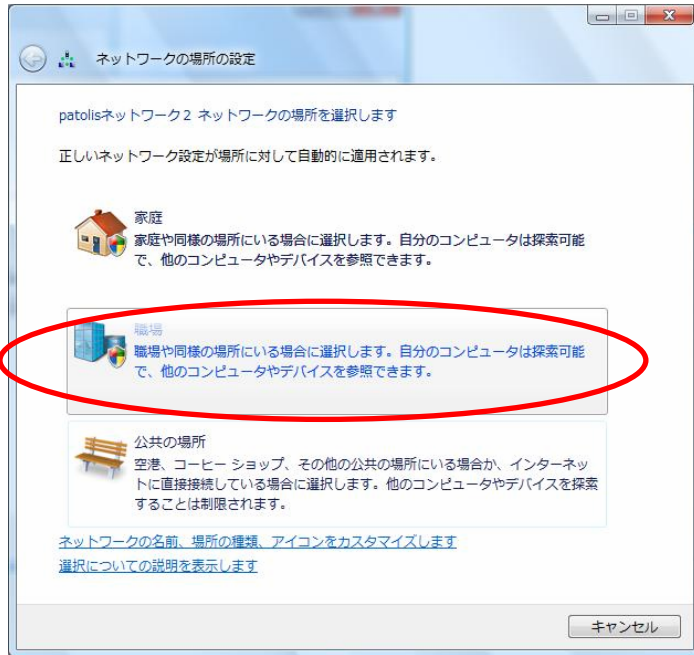
- ⑫ パスワード「online」を半角で入力し、「ダイヤル」をクリックします。
(③で「このパスワードを記憶する」にチェックした場合はパスワードの入力は不要です。)
(「次のユーザーが接続するとき使用するために、このユーザー名とパスワードを保存する」にチェックすると、次回以降パスワードの入力が不要になります。)



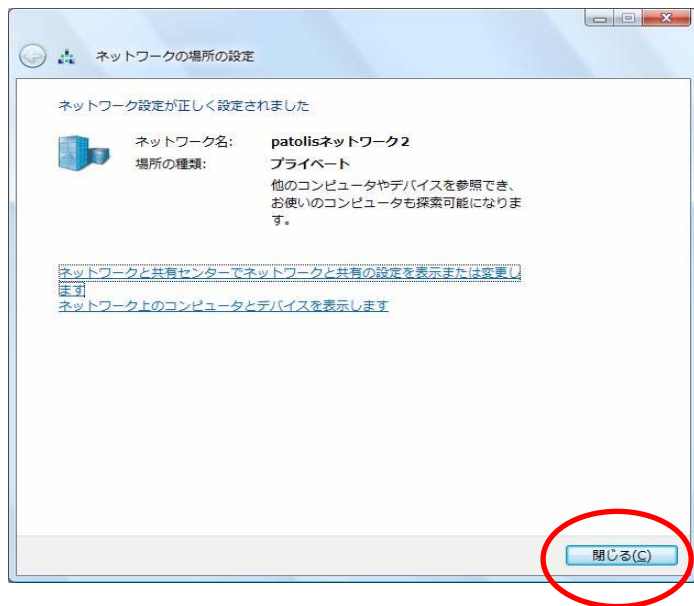
「ダイヤル中」「ユーザー名とパスワードを検証中」等が表示されます。



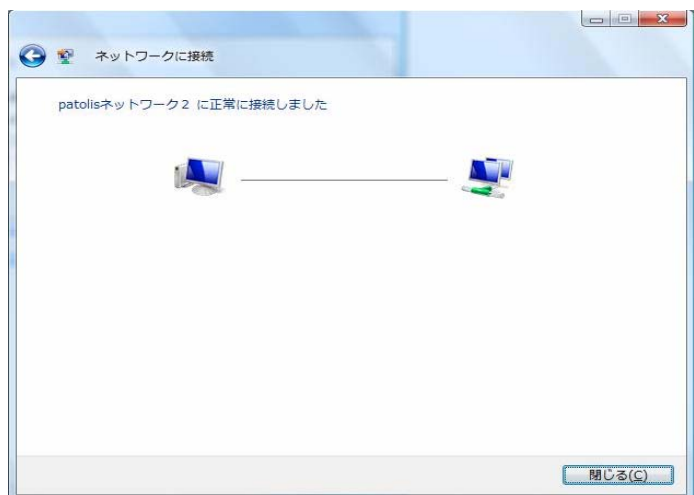
- ⑬ 「ネットワークの場所の設定」が表示されます。「職場」を選択してください。



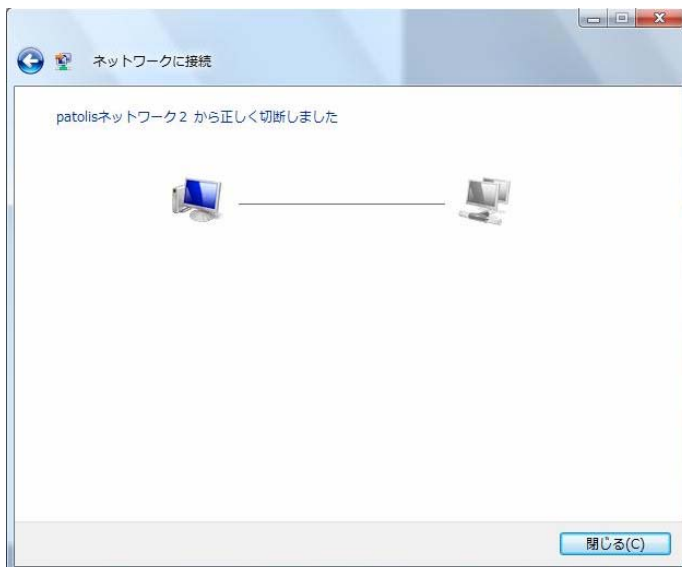
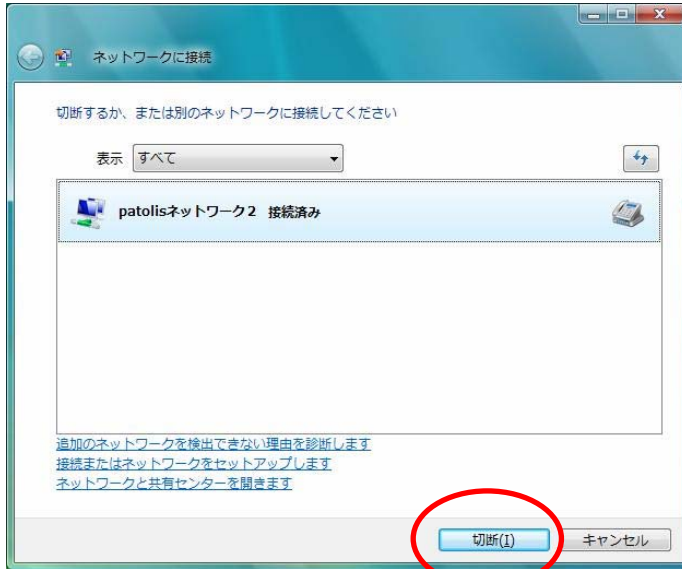
- ⑭ 「閉じる」をクリックしてください。



- ⑮ 接続しました。

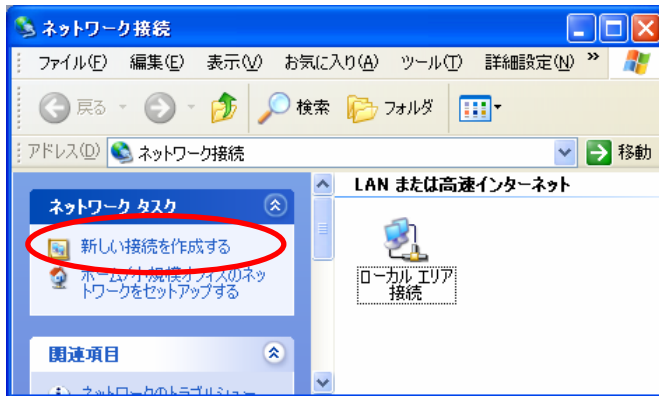


- ⑯ この後は、インターネットブラウザや telnet 通信ソフトをご利用下さい。
2回目以降にご利用の場合は、Windows のタスクバーから「スタート」→「接続先」を選択し、作成したダイヤルアップ接続を選択して「接続」をクリックすると⑫の画面が表示されます。
(2回目以降は⑬、⑭は表示されません)
- ⑰ 接続を終了する場合は、PATOLIS 終了の操作後、Windows のタスクバーから「スタート」→「接続先」を選択し、接続済みのダイヤルアップ接続を選択して「切断」をクリックしてください。

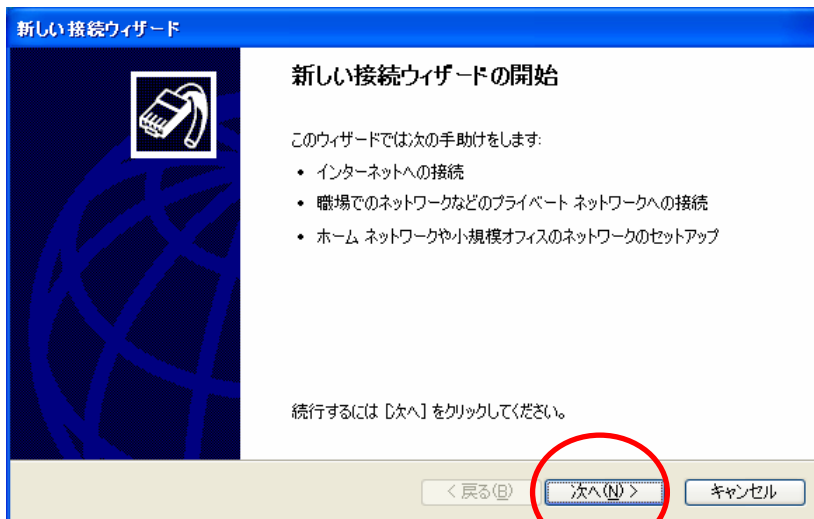


(2) Windows XP による設定

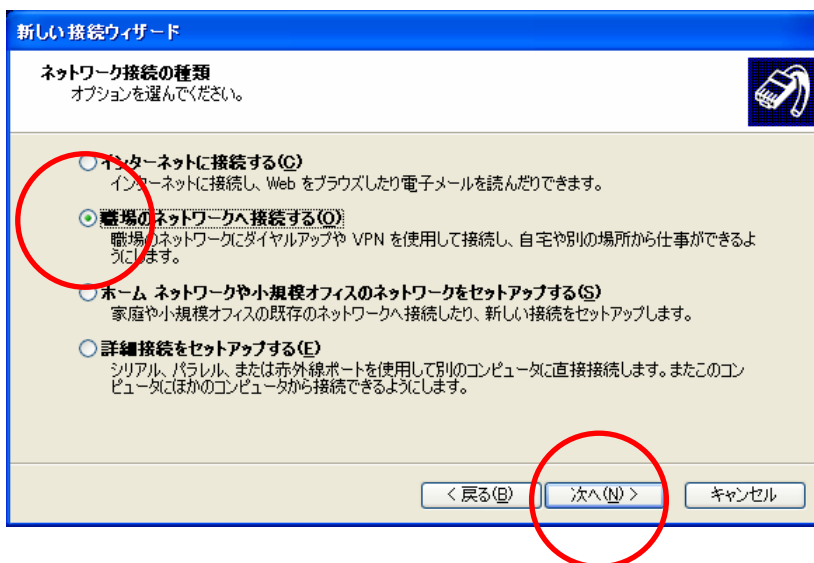
- ① Windows のタスクバーから「スタート」→「プログラム」→「アクセサリ」→「通信」→「ネットワーク接続」を選択します。
以下のウィンドウが表示されますので、「新しい接続を作成する」をクリックします。



- ② 「次へ」をクリックしてください。



- ③ 「職場のネットワークへ接続する」を選択し、「次へ」をクリックしてください。



- ④ 「ダイヤルアップ接続」を選択し、「次へ」をクリックしてください。

新しい接続ウィザード

ネットワーク接続
職場でネットワークにどう接続しますか?

次の接続を作成します:

ダイヤルアップ接続 (D)
モデムが通常の電話線、または統合デジタル サービス通信網 (ISDN) 電話線を使用して接続します。

仮想プライベート ネットワーク接続 (V)
インターネットをとおして仮想プライベート ネットワーク (VPN) 接続を使用してネットワークに接続します。

< 戻る (B) **次へ (N) >** キャンセル

- ⑤ 「会社名」に接続に付ける名前を入力します。名称はご自由にお決めください。

新しい接続ウィザード

接続名
職場への接続の名前を指定します。

次のボックスにこの接続の名前を入力してください。

会社名 (A)
patolis-network

たとえば、職場の名前や接続するサーバーの名前を入力できます。

< 戻る (B) **次へ (N) >** キャンセル

- ⑥ 「電話番号」に 0053-600-14108 を入力します。

新しい接続ウィザード

ダイヤルする電話番号
この接続にはどの電話番号を使いますか?

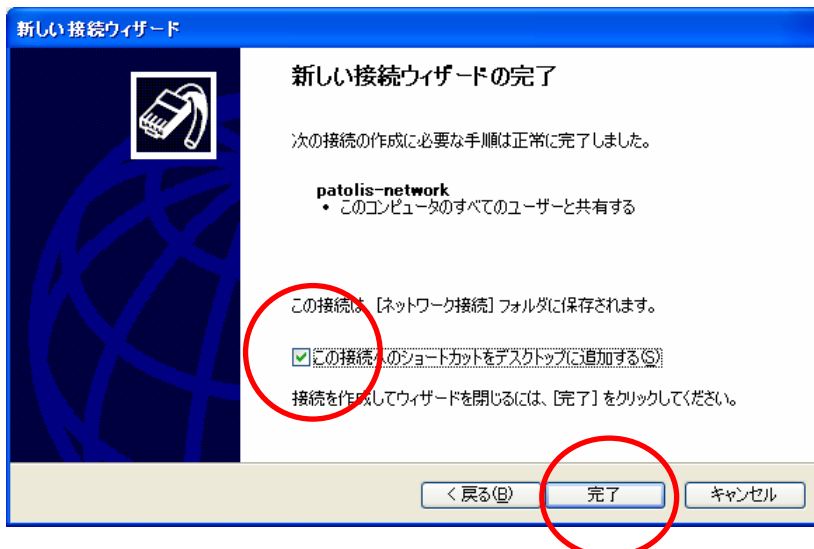
下に電話番号を入力してください。

電話番号 (E):
0053-600-14108

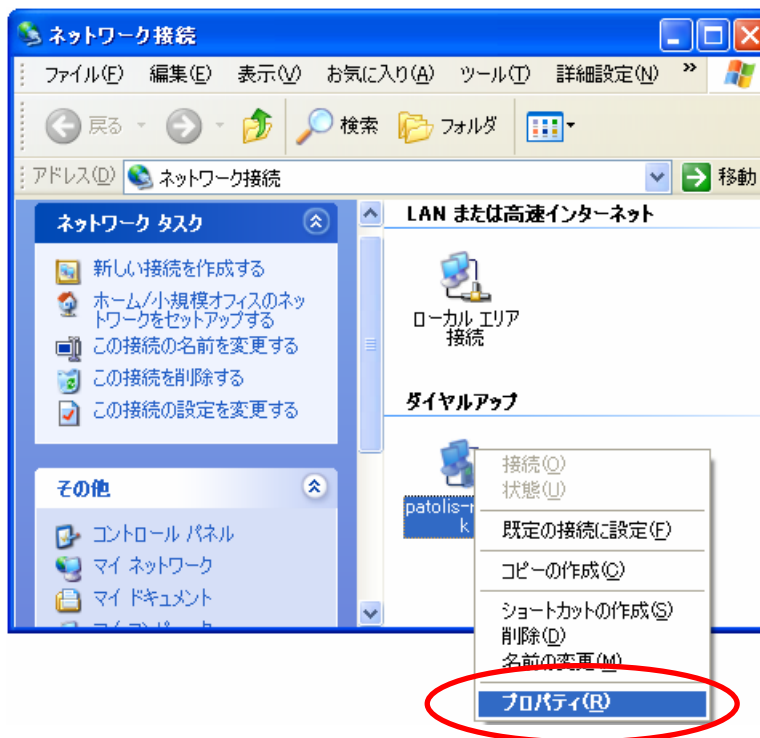
識別番号または市外局番が必要な場合があります。よくわからないときは、電話でその電話番号にダイヤルしてください。モデムの音が聞こえる場合はダイヤルしたその番号が正解です。

< 戻る (B) **次へ (N) >** キャンセル

- ⑦ 「完了」をクリックします。
「この接続へのショートカットをデスクトップに追加する」項目はご自由にお選び下さい。



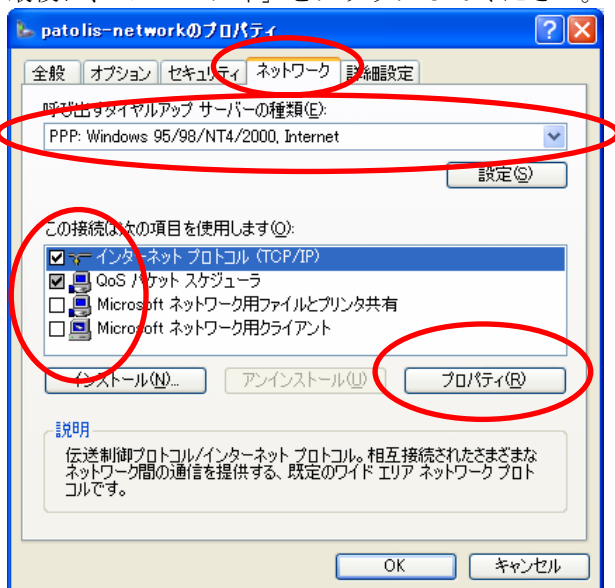
- ⑧ 生成されたアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。



- ⑨ 「ネットワーク」タグを選択します。

まず、「呼び出すダイヤルアップサーバーの種類」に「PPP:～」が選択されていることをご確認ください。次に、「インターネットプロトコル(TCP/IP)」と「QoS パケットスケジューラ」のみにチェックを入れてください。

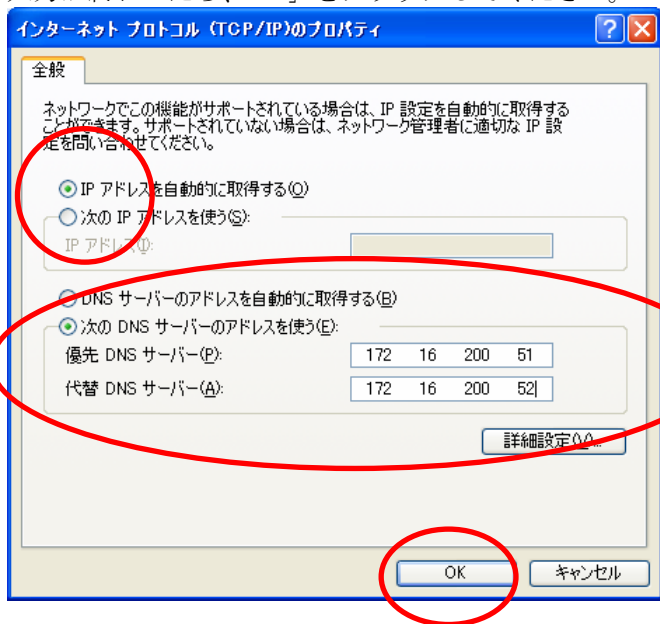
最後に、「プロパティ」をクリックしてください。



- ⑩ まず、「IP アドレスを自動的に取得する」が選択されていることをご確認ください。

次に「次の DNS サーバーのアドレスを使う」を選択し、「優先 DNS サーバー」に 172. 16. 200. 51 を、「代替 DNS サーバー」に 172. 16. 200. 52 を入力してください。

入力が終わったら、「OK」をクリックしてください。

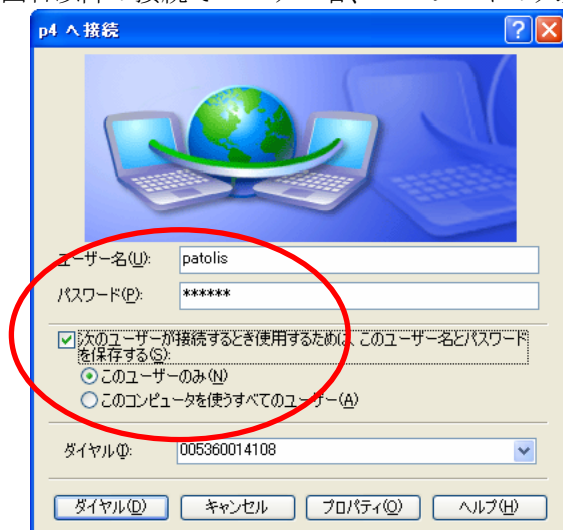


- ⑪ ⑨のウィンドウが再び表示されますので、「OK」をクリックしてウィンドウを閉じてください。

- ⑫ アイコンをダブルクリックすると、接続ウィンドウが表示されます。

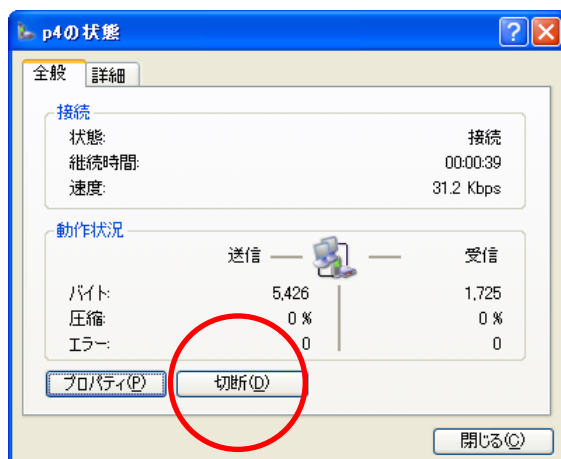


- ⑬ 「ユーザー名」 patolis を、「パスワード」 online を半角小文字で入力して「接続」 ボタンを押します。「パスワードの保存」 にチェックを入れておくと、2 回目以降の接続でユーザー名、パスワードの入力が不要になります。



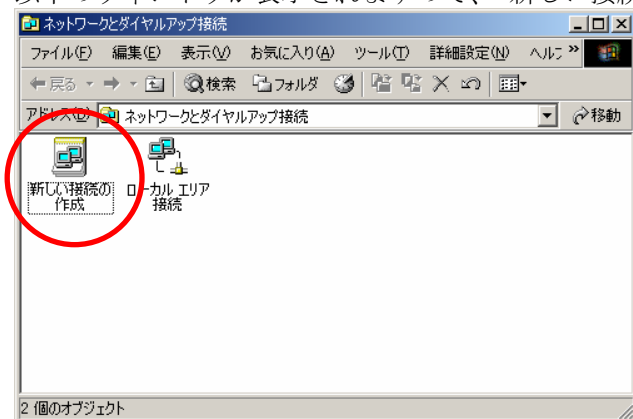
- ⑭ この後は、インターネットブラウザや telnet 通信ソフトをご利用下さい。
2 回目以降にご利用の場合は、⑧ で作成したアイコンをダブルクリックすることで、⑫ のウィンドウが開きます。

- ⑮ 接続を終了する場合は、PATOLIS 終了の操作後、「切断」をクリックしてください。

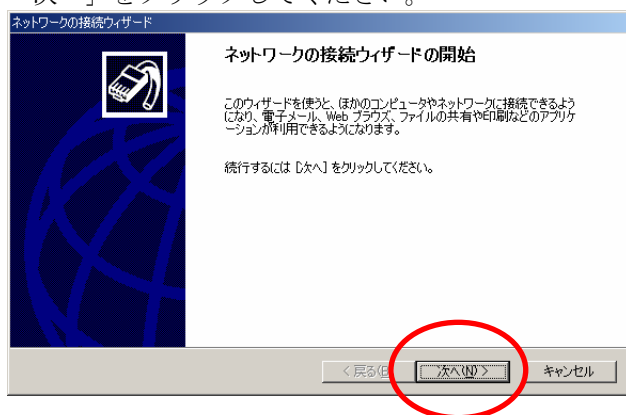


(3) Windows2000 による設定

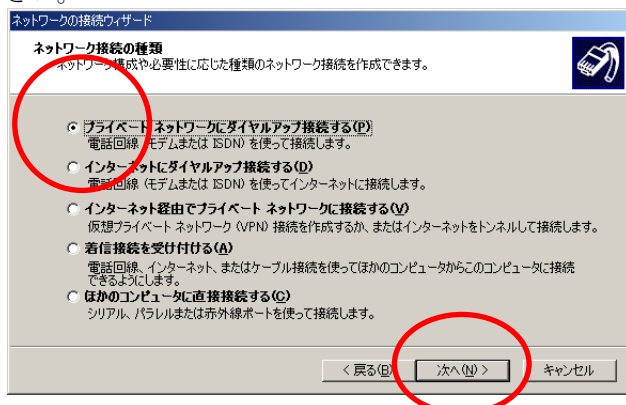
- ① Windows のタスクバーから「スタート」→「プログラム」→「アクセサリ」→「通信」→「ネットワークとダイヤルアップ接続」を選択します。
以下のウィンドウが表示されますので、「新しい接続の作成」をダブルクリックしてください。



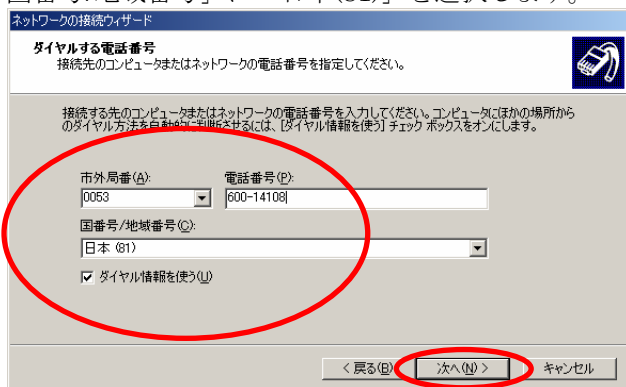
- ② 「次へ」をクリックしてください。



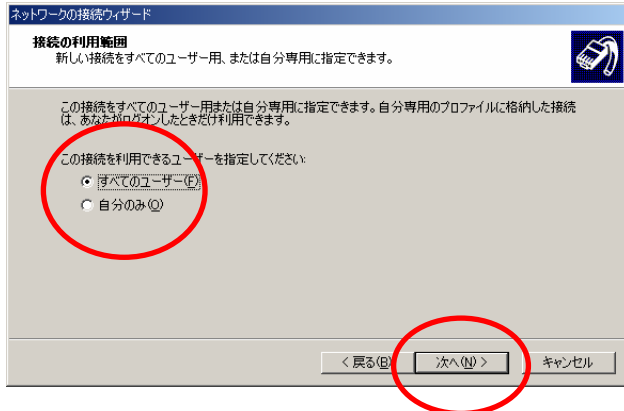
- ③ 「プライベートネットワークにダイヤルアップ接続する」を選択し、「次へ」をクリックしてください。



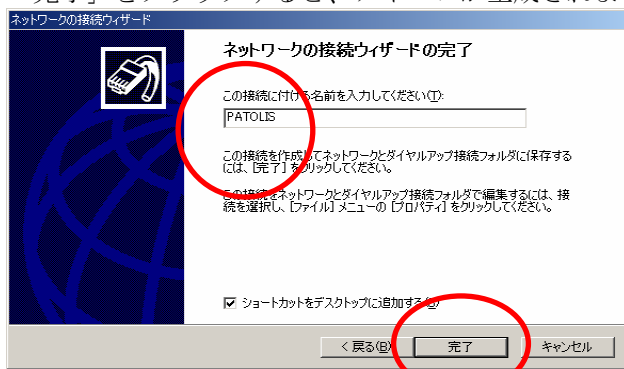
- ④ 「ダイヤル情報を使う」をチェックし「市外局番」に 0053, 「電話番号」に 600-14108 を入力、「国番号/地域番号」に「日本(81)」を選択します。



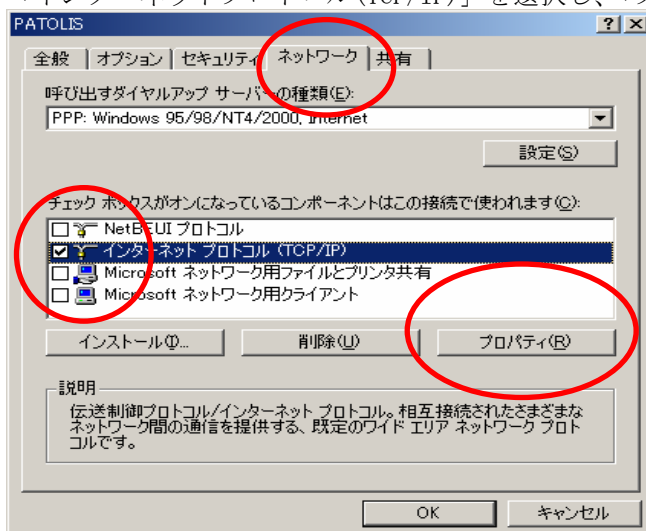
- ⑤ Windows にログオンした担当者のみが利用する場合は「自分のみ」を、Windows にログオンした人が誰でも利用する場合は「すべてのユーザー」を選択します。



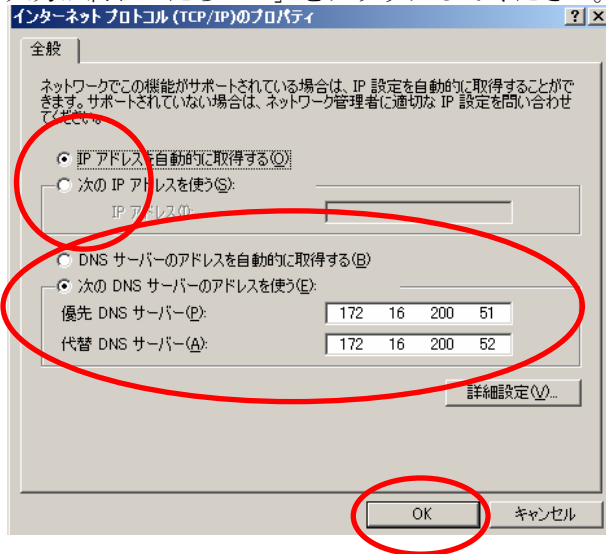
- ⑥ 接続に付ける名前を入力します。名称はご自由にお決めください。
「ショートカットをデスクトップに追加する」にチェックすると接続する際に便利です。
「完了」をクリックすると、アイコンが生成されます。



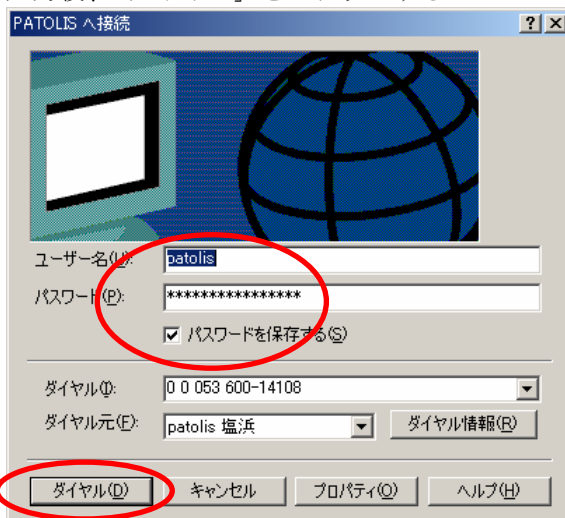
- ⑦ 生成されたアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックしてください。
「ネットワーク」タグを選択します。
「インターネットプロトコル(TCP/IP)」のみチェックしてください。
「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」をクリックしてください。



- ⑧ 「IP アドレスを自動的に取得する」を選択してください。
次に「次の DNS サーバーのアドレスを使う」を選択し
「優先 DNS サーバー」に 172. 16. 200. 51 を、
「代替 DNS サーバー」に 172. 16. 200. 52 を入力してください。
入力が終わったら「OK」をクリックしてください。

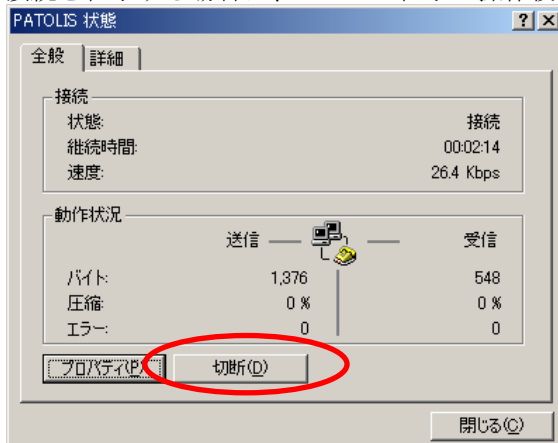


- ⑨ 「ユーザー名」に patolis を、「パスワード」に online を半角小文字で入力してください。
「パスワードを保存する」をチェックすると次回からユーザー名、パスワードの入力を省略できます。
入力後、「ダイヤル」をクリックすると PATOLIS ネットワークに接続されます。



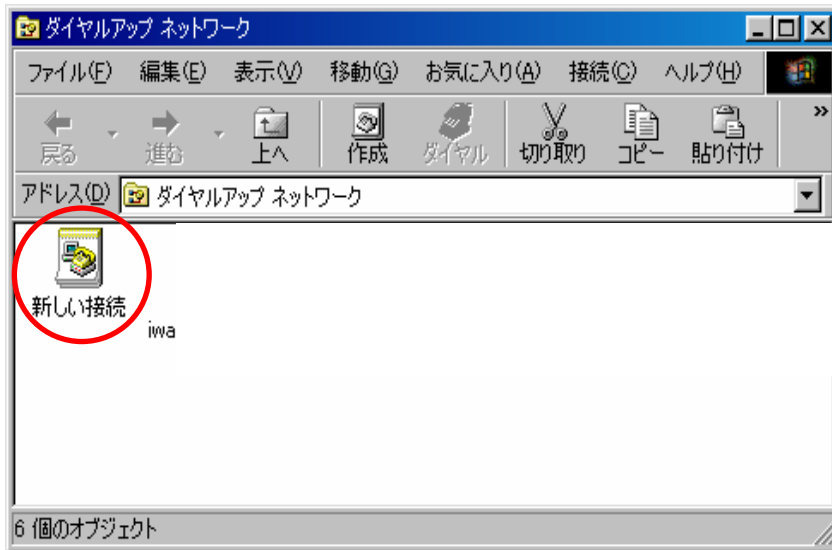
- ⑩ この後は、インターネットブラウザや telnet 通信ソフトをご利用ください。
2 回目以降にご利用の場合は、⑥で作成したアイコンをダブルクリックすることで、⑨のウィンドウが開きます。

- ⑪ 接続を終了する場合は、PATOLIS 終了の操作後、「切断」をクリックしてください。

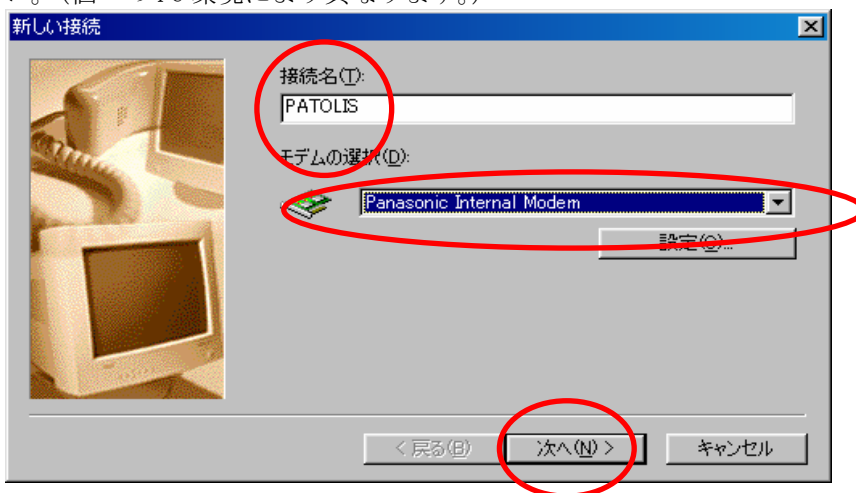


(4) Windows98 による設定

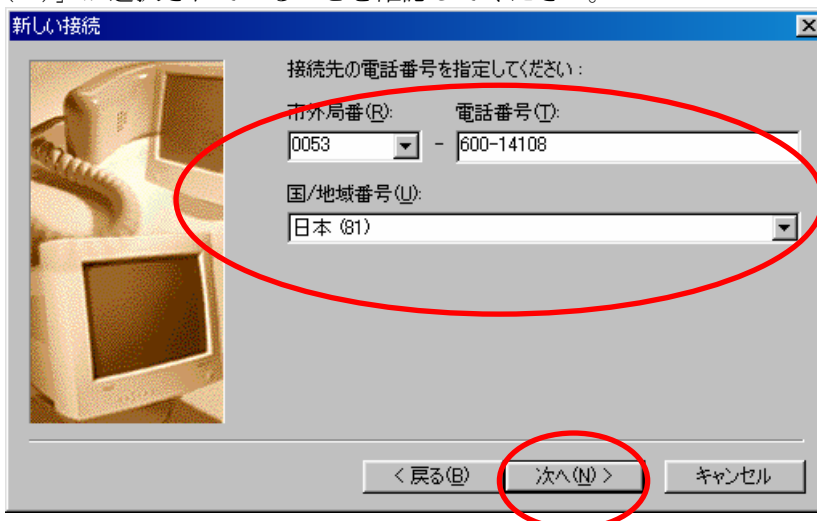
- ① Windows のタスクバーから、「スタート」→「プログラム」→「アクセサリ」→「通信」→「ダイヤルアップネットワーク」の順で選択します。
以下のウィンドウが開きますので、「新しい接続」をダブルクリックします。



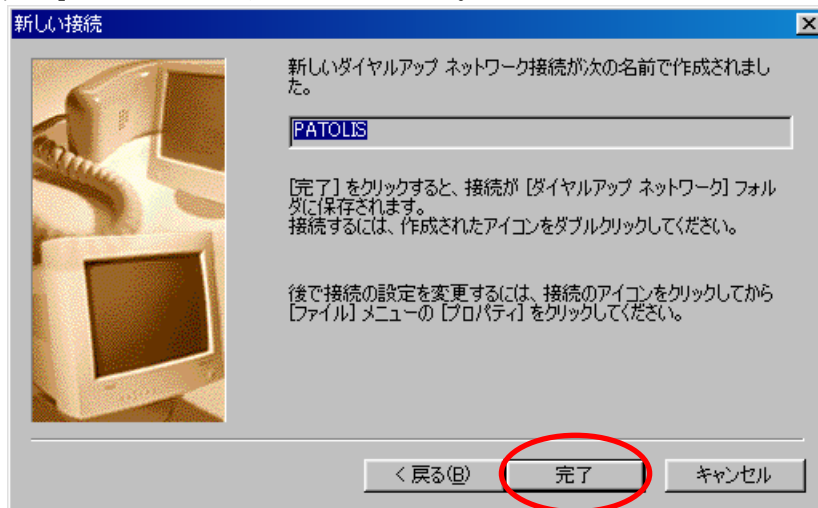
- ② 「接続名」にお客様任意の接続用名称を入力してください。
「モデムの選択」欄で使用するモデムを選択します。既存の設定と同じモデムに設定してください。(個々の PC 環境により異なります。)



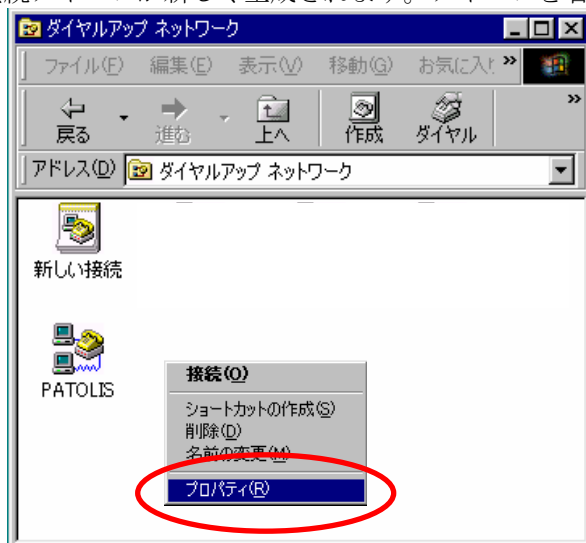
- ③ 「市外局番」に 0053 を、「電話番号」に 600-14108 を入力します。また、「国/地域番号」に「日本 (81)」が選択されていることを確認してください。



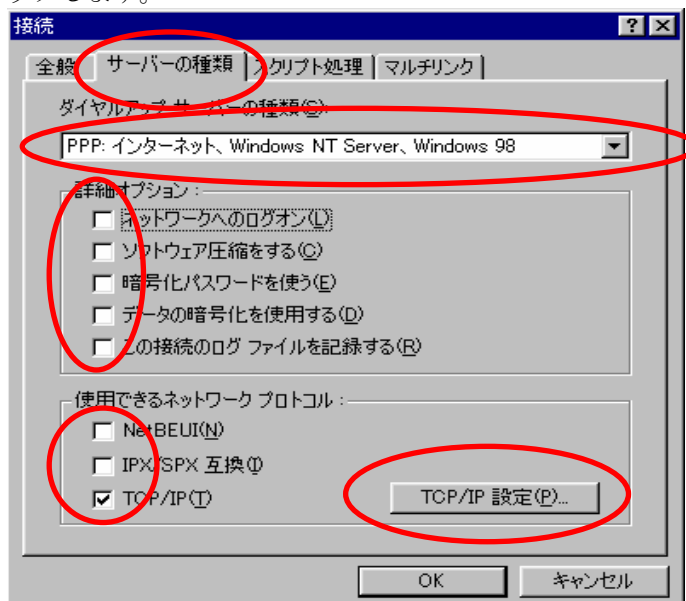
- ④ 「完了」ボタンをクリックしてください。



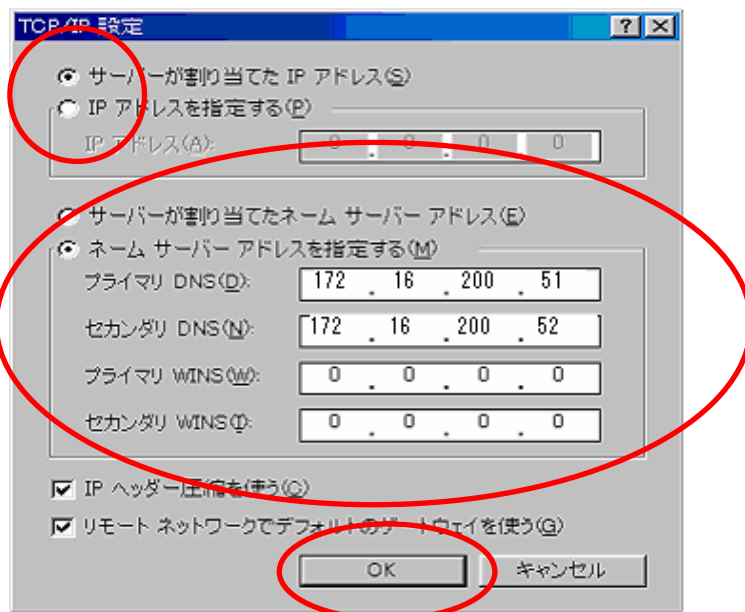
- ⑤ 接続アイコンが新しく生成されます。アイコンを右クリックし「プロパティ」を選択します。



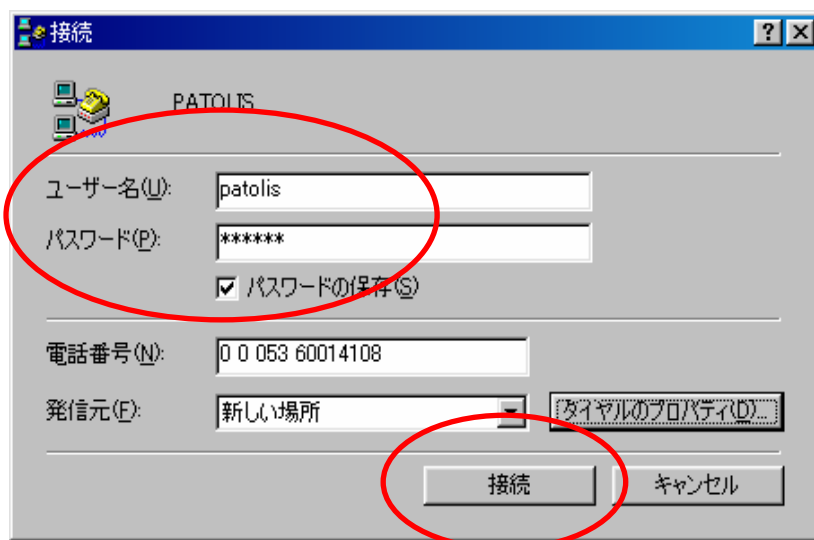
- ⑥ 「サーバーの種類」タブを選択します。
まず、「ダイヤルアップサーバーの種類」に「PPP: インターネット、Windows NT Server, Windows 98」を選択します。次に、「詳細オプション」のチェックを全てはずします。最後に「使用できるネットワークプロトコル」を「TCP/IP」のみ選択し、「TCP/IP 設定」をクリックします。



- ⑦ まず、「サーバーが割り当てた IP アドレス」が選択されていることを確認します。次に、「名前サーバーアドレスを指定する」を選択し「プライマリ DNS」に 172. 16. 200. 51 を、「代替 DNS サーバー」に 172. 16. 200. 52 と入力し、「OK」ボタンを押します。



- ⑧ ⑥の画面にもどりますので、「OK」をクリックしてください。
- ⑨ 新しく作成した接続アイコンをダブルクリックし、「ユーザー名」patolis を、「パスワード」online を半角小文字で入力して「接続」ボタンを押します。「パスワードの保存」にチェックを入れておくと、2回目以降の接続でユーザー名、パスワードの入力が不要になります。



4. 通信ソフトの設定

(1) インターネットブラウザの設定

PATOLIS-Web, C/W, L, J をご利用の場合は、インターネットブラウザを御用います。インターネットまたは PATOLIS ネットワークに接続後、インターネットブラウザで以下の項目を設定いただくことにより、PATOLIS に接続していただくことができます。(PATOLIS-J はインターネット経由でのみ接続可能です。)

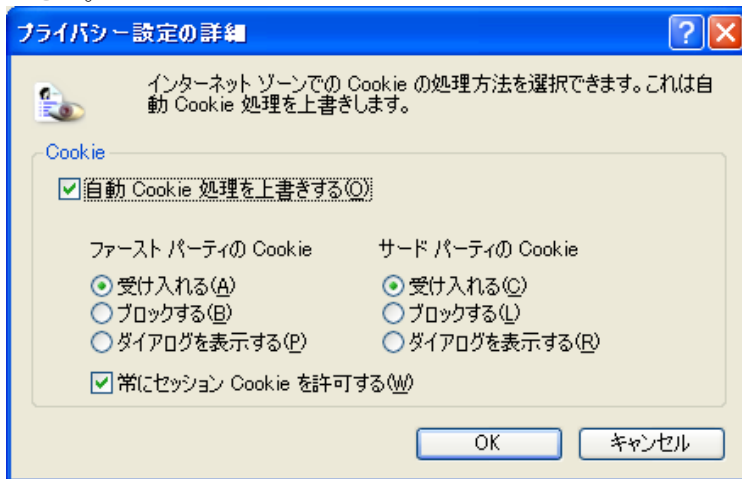
項 目	内 容
URL	PATOLIS ネットワーク http://www.p4.patolis
	インターネット経由 http://www.p4.patolis.co.jp
Cookie	有効にする
Java Script	有効にする
漢字コード	PATOLIS-Web、C/W：シフト JIS（「自動選択」を行わないこと） PATOLIS-J：EUC
ポップアップブロック*	(a) *.patolis.co.jp のポップアップを許可する。または、 (b) ポップアップブロックを無効にする。
ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示*	有効にする

* Windows XP Service Pack 2、Windows Vista のみ

設定例 (サンプル画面は Internet Explorer6.0 です。7.0 でも同様です。)

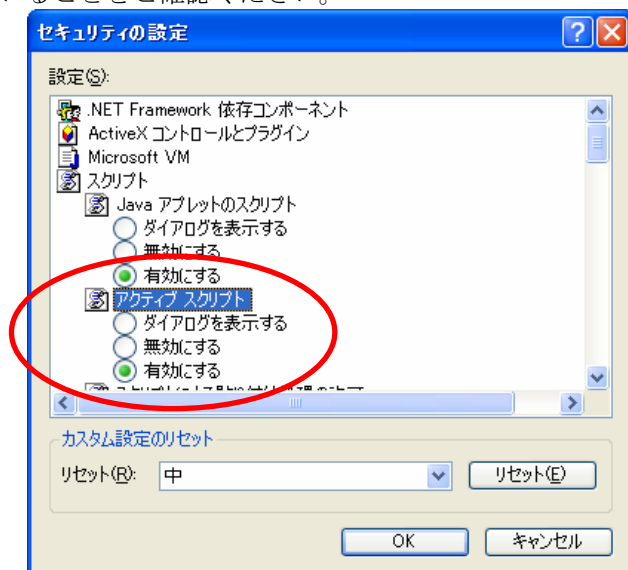
A. Cookie

Internet Explorer を起動し、「ツール」→「インターネット オプション」→「プライバシー」→「詳細設定」を選択し、表示されるウィンドウで以下のように設定し、「OK」をクリックしてください。



B. Java Script

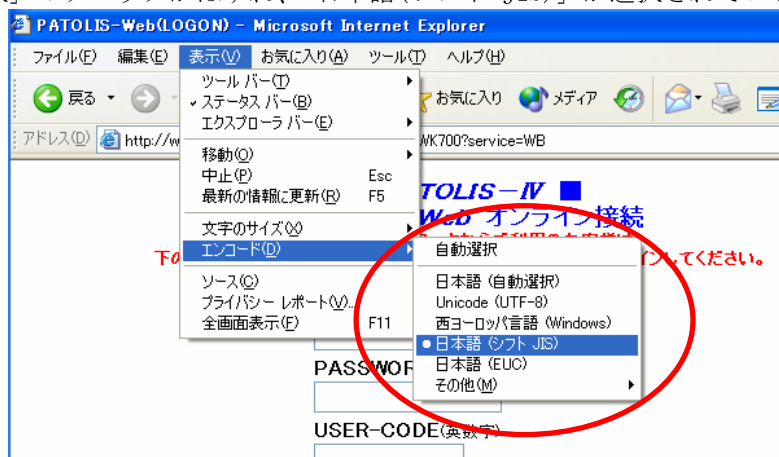
Internet Explorer を起動し、「ツール」→「インターネット オプション」→「セキュリティ」→「レベルのカスタマイズ」を選択し、「アクティブ スクリプト」が「有効にする」になっていることをご確認ください。



C. 漢字コード

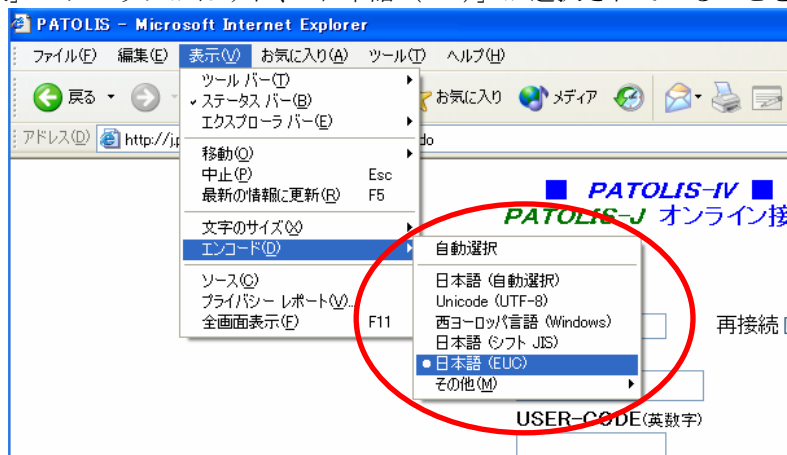
(a) PATOLIS-Web, C/W, L をご利用の場合

Internet Explorer の上部メニューから、「表示」→「エンコード」で、下記のように「自動選択」のチェックがはずれ、「日本語(シフト JIS)」が選択されていることをご確認下さい。



(b) PATOLIS-J をご利用の場合

Internet Explorer の上部メニューから、「表示」→「エンコード」で、下記のように「自動選択」のチェックがはずれ、「日本語 (EUC)」が選択されていることをご確認下さい。



D. ポップアップブロック

※Windows XP Service Pack2 (以下「XP-SP2」) および Windows Vista (以下「Vista」) ご利用の場合のみ

XP-SP2 および Vista には、Internet Explorer の「ポップアップブロック」機能が搭載されています。

「ポップアップブロック」は別ウィンドウの起動を抑える機能で、有効になっている場合は以下のようなメッセージが表示され、処理を続行できない場合があります (例えば、オンライン接続中に公報を表示できない、電子メールによるダウンロード出力指示時に指示確認画面が表示できず出力指示できない、等の現象が起こります)。

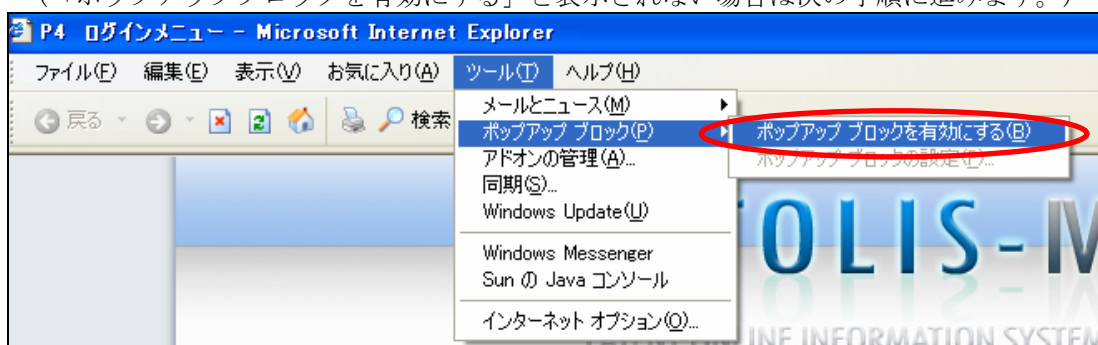


下記 (a) または (b) いずれかの要領で設定してください。

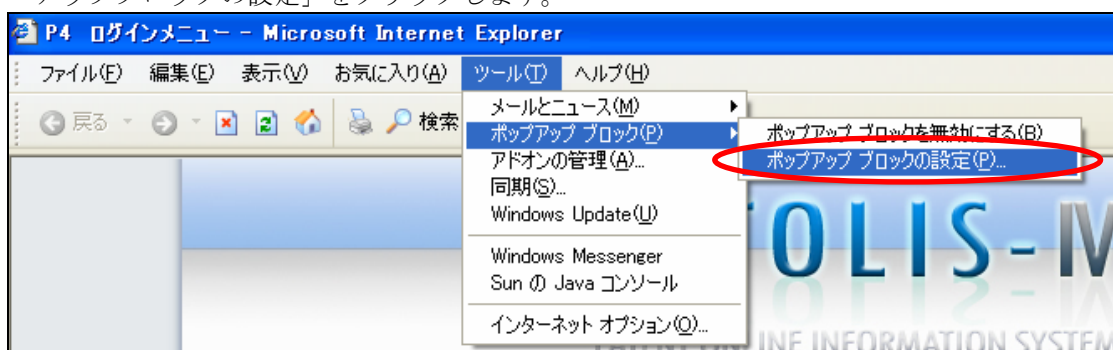
(a) PATOLIS-Web、-C/W、-L、-J 利用時のみポップアップブロックを無効にする設定

①Internet Explorer の上部メニューから、「ツール」→「ポップアップブロック」→「ポップアップブロックを有効にする」をクリックします。

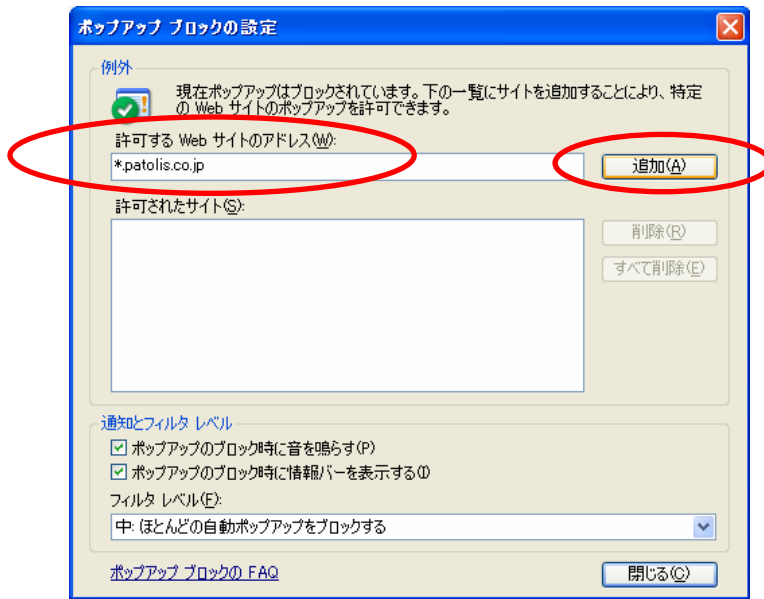
(「ポップアップブロックを有効にする」と表示されない場合は次の手順に進みます。)



②Internet Explorer の上部メニューから、「ツール」→「ポップアップブロック」→「ポップアップブロックの設定」をクリックします。

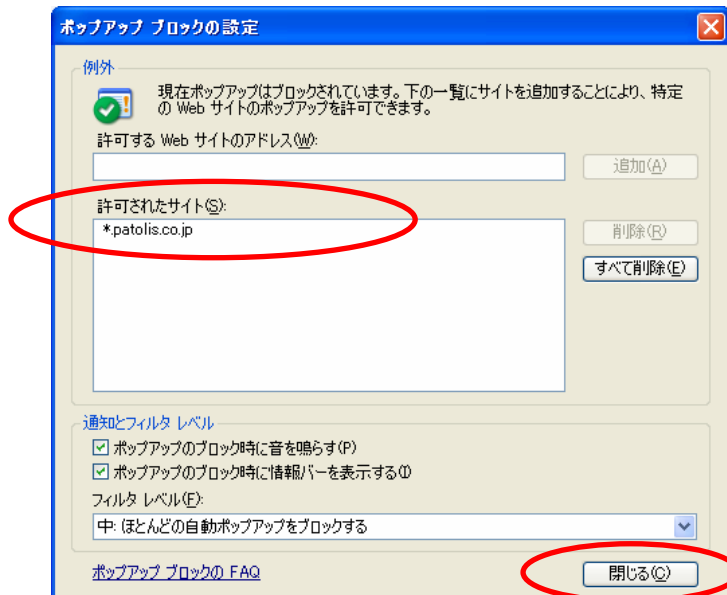


- ③表示されるウィンドウの「許可する Web サイトのアドレス」に「*.patolis.co.jp」と入力し（※注1）、「追加」をクリックします。



※注1
PATOLIS ネットワーク（PATOLIS の専用電話回線）を利用している場合は、「*.patolis」と入力（「co.jp」無し）します。

- ④「許可されたサイト」に「*.patolis.co.jp」と表示されるのを確認し（※注2）、「閉じる」をクリックします。

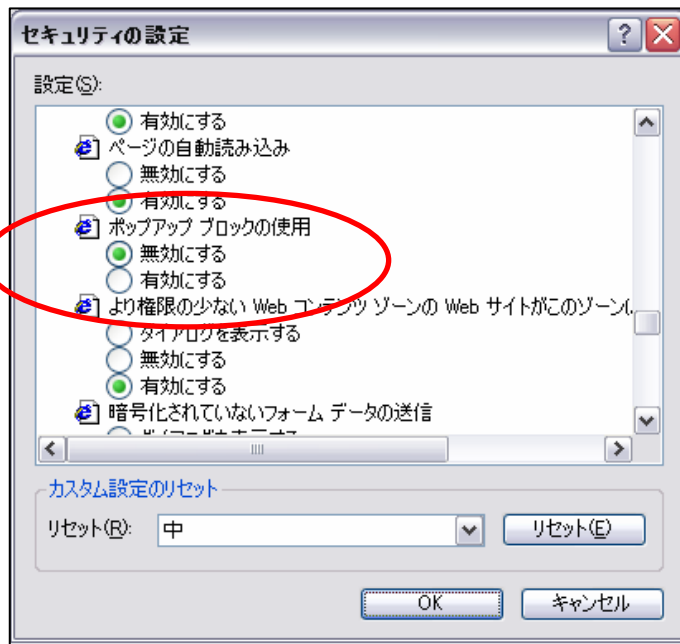


※注2
PATOLIS ネットワークを利用して
いる場合は、「*.patolis」と表示
します。

(b) 常時ポップアップブロックを無効にする設定

パトリスのサービスを利用するときに限らずに無効になりますのでご注意ください。

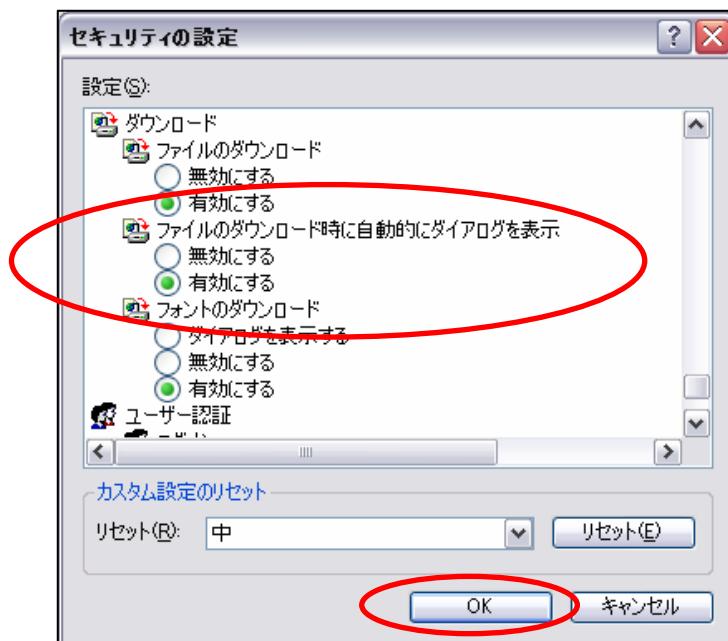
Internet Explorer の上部メニューから、「ツール」→「インターネットオプション」→「セキュリティ」→「レベルのカスタマイズ」を選択し、「ポップアップブロックの使用」→「無効にする」にチェックします。



E. ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示

Internet Explorer の上部メニューから、「ツール」→「インターネットオプション」→「セキュリティ」→「レベルのカスタマイズ」を選択し、「ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示」→「有効にする」にチェックします。「OK」をクリックします。

(「無効にする」になっている場合、例えば、PATOLIS-Jにおいて「ダウンロード」機能の実行ができない等の現象が起こります。)



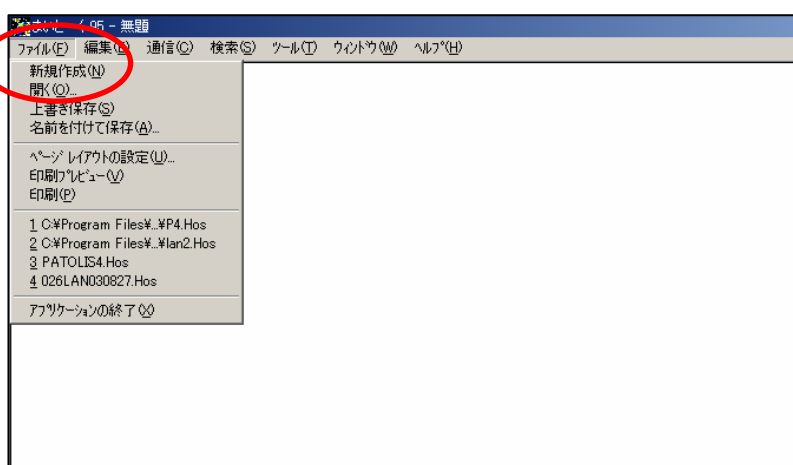
(2) telnet 通信ソフトの設定

PATOLIS-C/T を利用する場合は telnet 通信ソフトを用います。インターネットまたは PATOLIS ネットワークに接続し、telnet ソフトで以下の HOST NAME の指定を行うことにより PATOLIS に接続いただけます。

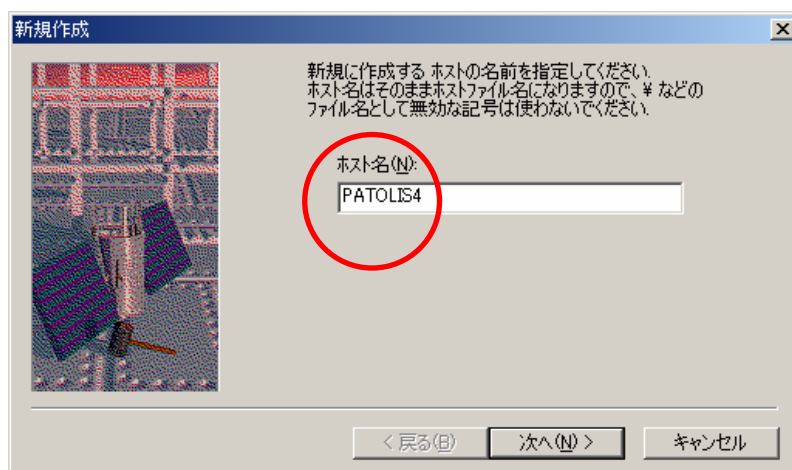
項 目	内 容
HOST NAME	PATOLIS ネットワーク
	インターネット経由
漢字コード	シフト JIS
送信改行コード	CR + LF
処理の中断	telnet のブレーク (IAC Break)
ローカルエコー	あり

telnet 通信ソフトにまいとーく 95 を利用したときの設定例

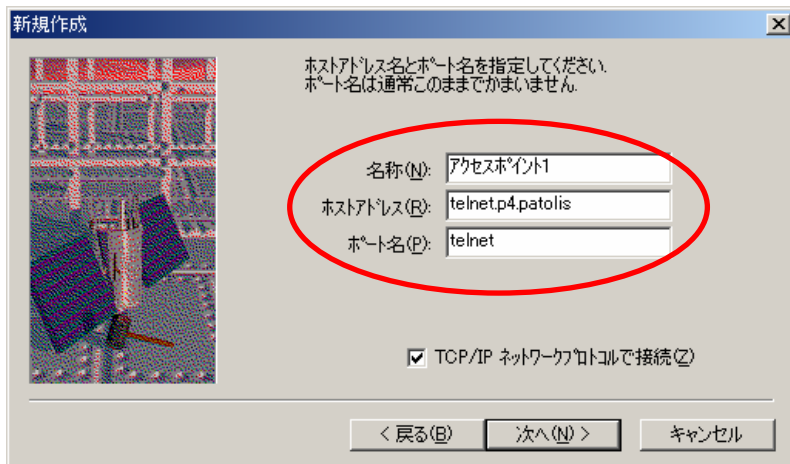
- ① まいとーく 95 を起動し、上部メニューから「ファイル」→「新規作成」を選択します。



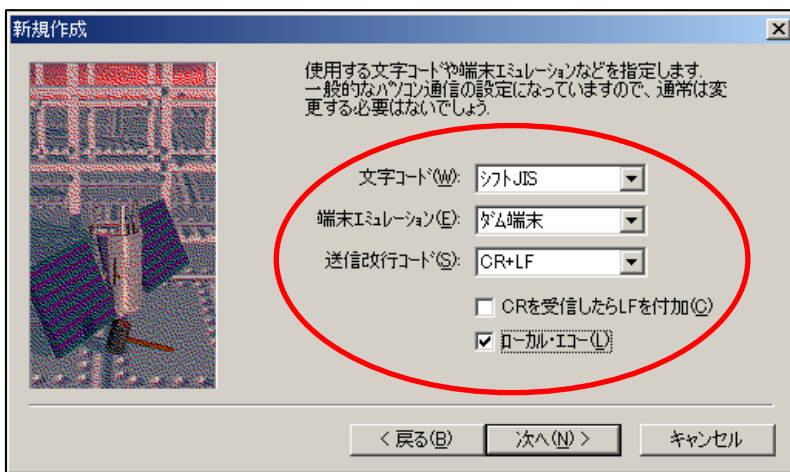
- ② 「ホスト名」に接続の名称を入力します。名称は任意です。



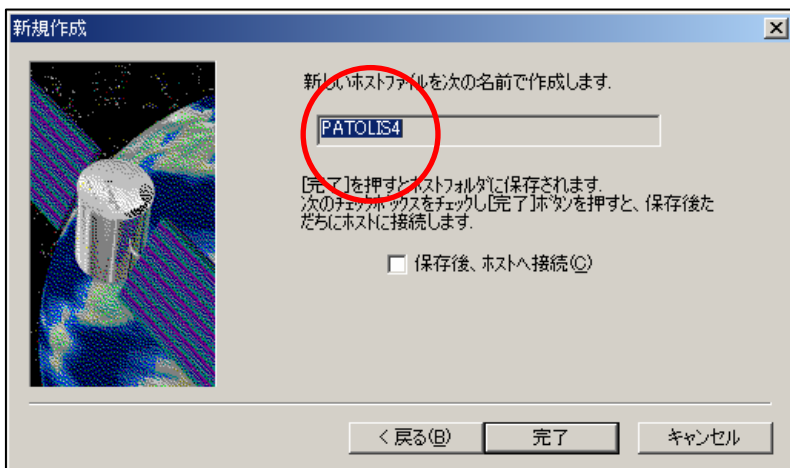
- ③ 「TCP/IP ネットワークプロトコルで接続」にチェックした後、ホストアドレスを入力します。
- ・PATOLIS ネットワークを使用する場合 : telnet.p4.patolis
 - ・インターネットを利用する場合 : telnet.p4.patolis.co.jp



- ④ 「文字コード」に「シフト JIS」、「端末エミュレーション」に「ダム端末」、「送信改行コード」に「CR+LF」を選択し、「ローカル・エコー」をチェックします。



- ⑤ 「完了」をクリックします。



- ⑥ インターネットまたはPATOLIS ネットワークへ接続していることを確認のうえ、「接続」→「センターへ接続」を選択すると、PATOLIS に接続します。

